

国際シンポジウム 2015@TUFS

« Expansion of CEFR into non-EU countries: perspectives and problems »

「CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠組み) の非 EU 諸国への拡大 —その展望と問題点—」

日時： 2015年1月23日(金) 午後3時開会～午後7時閉会
場所： 東京外国語大学 語学研究所 (研究講義棟4階 419号室)

プログラム (PROGRAM) :

- 午後3時00分 開会の辞、講師紹介
午後3時10分 講演1: [講演50分]
 “A dialogic critique of *Intercultural Communicative Competence* applied in language learning and teaching”
 「異文化間コミュニケーション能力の言語学習/教育への応用
 —その対話的考察—」
 講師: 松尾・キャサリン先生 (Prof. Catherine MATSUO, 福岡大学)
 専門は言語教育学・英語教育・スピーチコミュニケーション論
午後4時00分 討論・質疑応答
- 午後4時30分 講演2: [講演50分]
 “The Globalization of the CEFR reconsidered in a socio-cultural context”
 「社会・文化的文脈からみた CEFR の世界的拡大」
 講師: シルモイ・モニカ先生 (Prof. Monika SZIRMAI, 広島国際大学)
 専門は言語学 (コーパス言語学)、言語教育学
- 午後5時30分 講演3: [講演50分]
 “Foreign Language proficiency evaluation frameworks and problems of implementation of CEFR in Korea”
 「韓国における外国語能力評価方法と CEFR 導入の問題点について」
 講師: ウォン・ミジン先生 (Prof. Mijin WON, 延世大学校)
 専門は韓国語学 (言語学、韓国語教育)
- 午後6時30分 討論・質疑応答
午後7時00分 閉会

主催： 科研基盤研究 B 「アジア諸語を主たる対象とした言語教育法と
通言語的学習達成度評価法の総合的研究」 (研究代表者：富盛伸夫)
共催： 東京外国語大学 語学研究所